

科目名	フィールドワーク（生活と社会） 「お話ライブをしよう」		担当教員	高 森 智 子		
			担当形態	単独		
テキスト	なし。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	集中
<p>講義概要</p> <p>■到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの年齢に応じて絵本や紙芝居を選ぶことができる。 ・絵本や紙芝居、手あそび等の技能を身につけることができる。特に、昔話は素話で必ず一つ語れるようになる。 ・低年齢児向けのお話会を企画し、実施することができる。 <p>■授業の概要</p> <p>学外において、月1回程度「お話ライブ」（主に未就園児の親子が対象、約40分程度）を企画・実施します。「お話ライブ」の様子は撮影し、後日映像を見ながら振り返りを行います。</p> <p>お話ライブの内容は、絵本・紙芝居・素話・パネルシアターなど様々です。これらの技能の修得・向上を目指すとともに、「子どもたちの心を引きつけるお話ライブとは？」ということについて考えます。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション・お話ライブ①打ち合わせ 第2回 お話ライブ① 第3回 お話ライブ振り返り①・お話ライブ②打ち合わせ 第4回 お話ライブ② 第5回 お話ライブ振り返り①・お話ライブ③打ち合わせ 第6回 お話ライブ③ 第7回 お話ライブ振り返り③・お話ライブ④打ち合わせ 第8回 お話ライブ④ 第9回 お話ライブ振り返り④・お話ライブ⑤打ち合わせ 第10回 お話ライブ⑤ 第11回 お話ライブ振り返り⑤・お話ライブ⑥打ち合わせ 第12回 お話ライブ⑥ 第13回 お話ライブ振り返り⑥・お話ライブ⑦打ち合わせ 第14回 お話ライブ⑦ 第15回 お話ライブ振り返り⑦</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が発表する演目は、事前に練習しておくこと。 ・昔話（できれば千葉の話）を、必ず一つ素話でできるようになること。 ・手あそびを7個以上できるようになること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせ・振り返りへの参加状況（取り組み、発言内容等） — 40% ・お話ライブへの参加状況（取り組み、発表内容等） — 40% ・レポート — 20% 						
参考文献	「千葉のむかし話」日本標準		特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・定員7名程度（希望者が多い場合は、面接をすることがあります） ・お話ライブ当日は、1時間程度学内でリハーサルをします。 		
卒業・免許状・資格との関連	保育士資格選択		幼			
			保	教養科目		